

Sanka

讃歌
春号

京都九条病院 Communication Book

特集
消化器外科部長に
お聞きしました。

私たちは、

消化器系癌治療のエキスパートです。

特集
看護部5階病棟の紹介

患者さんの暮らし全体を考え、
トータルケアを実践しています。

コミュニケーション広場

知ってよかった「お薬豆知識」講座 第12講目

暮らしの中で病気予防「健康ライフ」講座 第15講目

ドクターの「プライベート拝見」数珠つなぎ 第19弾

私の病院自慢あれこれ 第19回

院内散策

平成21年度

第1回看護研究発表会



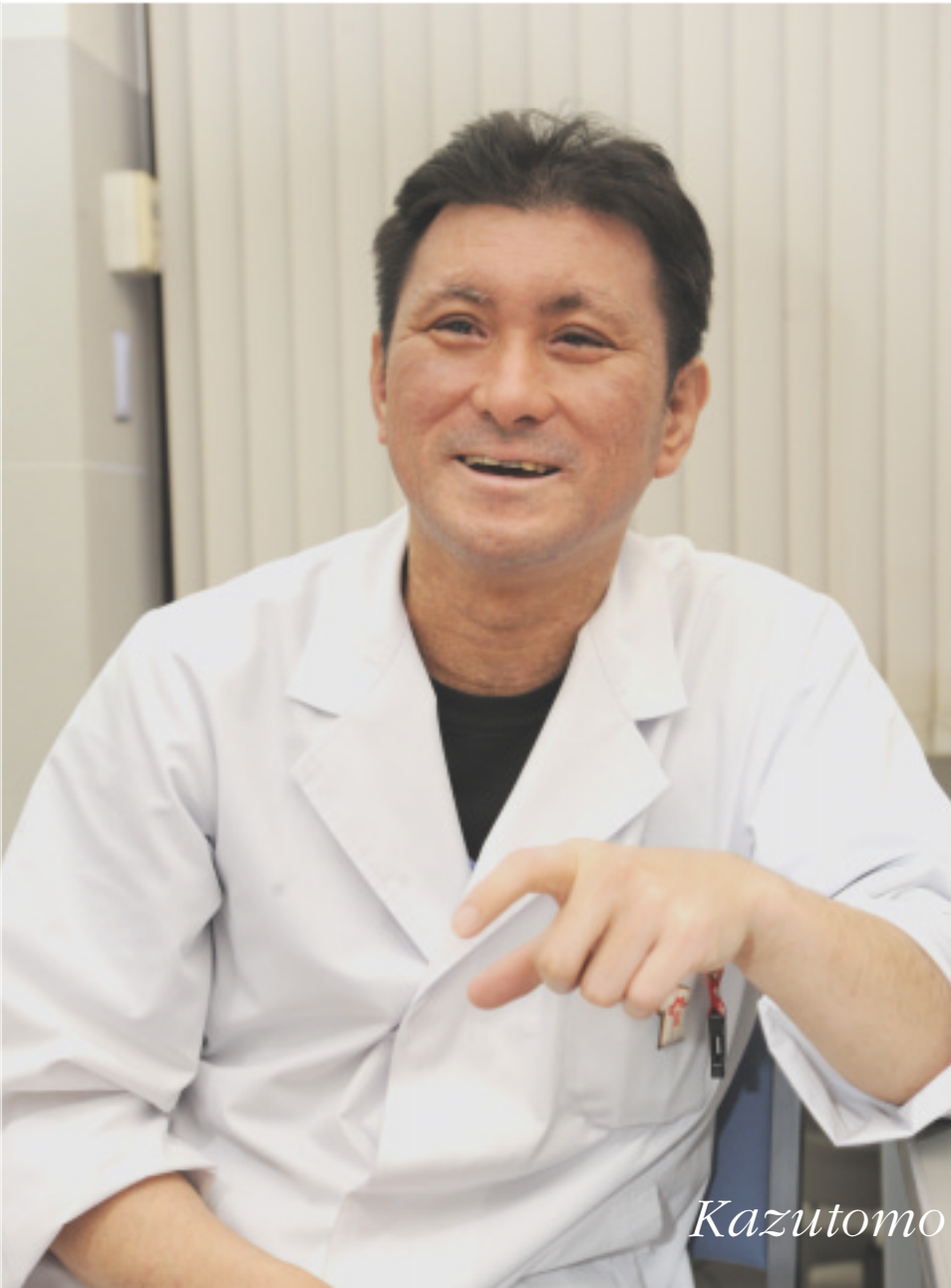
消化器外科部長 北川一智



院長 山木垂水

vol.19
2010 Spring
春号

私たちは、 消化器系癌治療の エキスパートです。



Kazutomo Kitagawa

京都九条病院 消化器外科部長

北川 一智

高い専門性を備えたスタッフ、最新の機器、
病院全体の協力体制で、
高レベルの癌治療を行っています

消化器外科では、主に消化器系癌の手術や抗癌剤による治療を行っています。年間の手術例は胃癌約20例、大腸癌約30例、肝臓・胆嚢・膵臓疾患約50例で、その他の疾患を加えると約200例。当院は、南区で専門的な消化器系癌の治療を行える数少ない病院の一つなのです。

消化器外科スタッフは、吉岡裕司、北川一智、甲原純一の3名の専任ドクターに、4月から須知健太郎ドクターが加わり、4人体制となりました。全員、この分野で10年以上の経験があり、高いレベルの知識・技術を誇っています。

さらに、当院にはこうしたスタッフの専門技術を充分に生かす体制が整っています。検査には、三次元で血管の様子を捉えることができる「コンピュトムCT機能」を備えた血管造影装置を導入しており、これを使って精度の高い検査を行っています。例えば、肝臓には門脈と動脈という大きな血管があるのですが、この2本の血管は正面から見ると重なっている

部分があり、そこに癌ができていても二次元の造影装置では見えない場合があるのです。しかし、この血管造影装置では、立体的に血管を映し出すので、病巣を発見しやすくなりました。癌が見つかった場合もその位置を的確に把握できるので、手術がしやすいという大きなメリットがあります。また、消化器内視鏡センター長の光藤章二先生が赴任され、内視鏡検査によつてこれまで発見が難しかった小腸などの疾患を発見できるようになり、さらに治療の質を高めることに繋がっています。

診察してから治療が始まるまでのタイムロスが少なく、迅速に治療が始められることも当院の特徴です。胃腸に違和感を覚えたり、健診で消化器官に異常が見つかった場合、まず消化器内科で診察を受けていただくわけですが、外科の治療が必要とつたと判断されれば、すぐに連絡が入り、入院された段階で私たちに治療がバトンタッチされます。診断がつく頃にはもう治療方針が決まっているので

OUR HOSPITAL CONCEPT

京都九条病院の基本理念

良質な医療を安定的に提供します。

さらに常に最大限最高の医療の提供を目指す

前向きな姿勢を持ち続けます。

OUR HOSPITAL POLICY

京都九条病院の基本方針

- ① 医療は患者さまとご家族と医療者が協同して行うものと考えます。
- ② 「奉仕の精神」を持ち、親切な対応、サービスの向上を心がけます。
- ③ 公平・公正で良質な地域医療を、安定的に提供し続けます。
- ④ 急性期医療に24時間対応し、専門性の高い高度医療を充実させます。
- ⑤ 治療に関する情報はすべて患者さまに開示し、分かり易く説明します。
- ⑥ 最先端の予防医学・健診技術を用い、「地域の人々の健康」に貢献します。
- ⑦ 地域支援の中核として活動し、トータルヘルスクエアを進めます。
- ⑧ 各種研修指定施設として、高い技能を持つ人材を育成します。



腹腔鏡下直腸癌手術の術後



腹腔鏡下直腸癌手術

手術件数 2005年～2009年)

胃 癌	81件
大腸癌	119件
膵 癌	13件
肝 癌(手術)	35件
肝 癌(ラジオ波)	46件
肝 癌(カテーテル)	82件
胆のう摘出	113件
ヘルニア	181件
虫垂切除	109件

外科医は手術に専念することができません。軽い処置の時も患者さんの痛みを取り除く適切な麻酔をしてくれるので、患者さんの負担が少なくすむのです。科の垣根を超えたスタッフの協力体制と中規模病院ならではのフットワークのよさ、これがより精度の高い治療を支えているのです。

できるだけ患者さんの負担が少ない手術法を採用しています

消化器系癌のうち、胃癌、大腸癌に対しては開腹手術のほか内視鏡手術による治療を、胆嚢癌では主に腹腔鏡手術による治療を行っています。腹腔鏡手術は、手術の際の傷が格段に小さくてすむため、体力が温存でき、術後の回復が早く、患者さんの負担が大きく軽減されます。また腹腔鏡手術やヘルニア手術等は閉創を埋没縫合で行っており、抜糸の必要もなく傷痕が目立たないため、美容的にも優れています。これからも積極的に腹腔鏡手術による治療を行っていきたく思っています。

肝臓癌の治療では、癌の大きさ

や状態、患者さんの年齢などを勘案し、肝臓切除手術、肝動脈化学塞栓療法、ラジオ波による腫瘍焼灼術の3つの療法を使い分けて治療を行っています。肝動脈化学塞栓療法とは、肝臓癌に養分を送っている肝動脈を塞いで癌を壊死させる治療法です。ラジオ波による腫瘍焼灼術は、癌組織に微弱な電極を挿入し、周波数の低いラジオ波を流して癌細胞を焼いて壊死させるという治療法で、癌の大き

さが直径3cm以下で、数が3個以内の場合に適用されます。切除した場合の入院は2週間、肝動脈化学塞栓療法で治療した場合は1週間、ラジオ波による腫瘍焼灼術の場合は1泊2日で退院できます。このラジオ波による腫瘍焼灼術を施術する際に局所麻酔で行う病院が多いのですが、この方法は人によってはかなりの痛みを伴います。一方、当院では全身麻酔で行いますので、全く痛みを感じることなく治療を受けていただけます。これは、麻酔の専門医がそろうているからこそ出来る手術法といえましょう。

患者さんとの「コミュニケーションを大切にしています」

治療を受けていただくにあたりでは、一方的に治療法を押し付けるのではなく、患者さんに安心・納得して手術を受けていただけるよう、じっくり話をしています。患者さんが何を不安に思っておられるのかなど、よくお話を聞き、ひとつひとつを分析し、患者さん

オンや他病院での手術を希望される場合も、遠慮なく申し出てくださいます。ご要望に添えるよう、積極的に対応致します。

またはそのご家族が得心した顔をされるまで丁寧の説明をするようにしています。セカンドオピニ

オの病院まで出かけていただかなくても、診察から手術まで一貫して専門的な治療を受けていただけますので、安心してご相談ください。



特集

2

看護部5階病棟の紹介

患者さんの暮らし全体を考え、トータルケアを実践しています。

脳卒中センターを機能させる働きを担っています

京都九条病院の5階病棟は、脳神経外科の患者さんが中心で、2007年に当院にできた脳卒中センターを機能させる働きを担っています。救急患者さんが来られた場合、病状に応じて、脳卒中センターまたは、5階病棟で急性期の治療を行いながらできるだけ早く日常生活に戻っていただける

よう援助しています。とはいえ、急性期の段階では再出血・再梗塞の危険性のある時期といわれ、とくに慎重な対応が求められますので、急変にも対応できるように十分な準備をし、小さな変化も見逃さないよう注意してケアを行っています。

脳神経の病気を発症されると、治療後も手足の麻痺や言語障害、食事が入りにくい、といった後遺症が残る可能性もあり、仕事に復帰する、自宅に戻る、施設に入所するなどといった今後の生活を考える、できるだけ早くから機能



訓練を始める必要があります。私たちは、まずご本人やご家族がどのように受け止めておられるか、どのような機能回復を望んでおられるのか、よく伺いながら、リハビリテーションセンターや地域連携室と連携をし、よりよい生活に復帰できるよう心がけて、援助しています。また、急変してしまった自分の状況に強いショックを受けて落ち込んでしまったり、受け入れるのに時間がかかる患者さんもおられます。こうした方に対しては、時間をかけてお話を伺い、ケアを行うときにも細やかに気を配るなどして、がんばってリハビリをしていこうという前向きな気持ちになってもらえるよう努力をしています。



「患者の権利」に関する宣言

京都九条病院では、患者さまの個人としての尊厳が守られ、より良い信頼関係の深まりとともに安心して医療が受けられるように、患者さまの権利に関する宣言を掲げます。

- 1 患者さまは、その社会的経済的地位・国籍・人種・宗教・年齢・性別・病気の種類によって差別されることなく、平等な治療を受ける権利を持っています。
- 2 患者さまは、自由に医療機関を選ぶ権利を持っています。
- 3 患者さまは、十分な説明を受けた上で、治療を受ける権利あるいは治療を受けることを拒否する権利を持っています。
- 4 患者さまは、医療のどの段階においても別の医師の意見を求める権利を持っています。
- 5 患者さまは、医師ならびに医療従事者が患者さまについて知り得たすべての医療上の情報及び個人的情報が保護される権利を持っています。
- 6 患者さまは、いかなる状態にあってもその人格を尊厳され、また尊厳をもってその人生を全うする権利を持っています。

私達京都九条病院職員は、患者さまの権利を尊厳し、十分な相互理解をもって、患者さまが最善の治療を受けられるよう最大限努力をします。私達京都九条病院職員は、良質な医療を提供し続けるために、常に前向きに努力することを誓います。



Kyoto Kujo Hospital 5 Floor

患者さんの気持ちに寄り添ったケアを心がけています

ケアするとき心がけているのは、患者さんお一人おひとりの尊

厳を大切にすることです。機能

障害でゆっくりしか動けない場合

も、その方のペースを大切にしてい

ます。また、高齢の方が多く耳

が聞こえにくい方もおられるので、

口の動きで患者さんに伝わるよう

に大きい声ではっきりと話そう

にしています。

中には「食べる」という人間と

して最も欲求の強い部分ができな

くなった方もおられます。食べた

くても食べられないことはとても

機能障害を

お持ちの方が

安心してご自宅に

戻れるようサポート

しています。

辛いことです。こうした方には、ST（言語聴覚士）が嚥下の訓練を行い、看護師が、日常の食事の場面で「食べる」ことへのケアをします。STと協力しながら少しでも満足感を得ていただくようサポートしています。

お一人おひとりが社会の中で自分らしく暮らしていただけるようサポートしていくのが、地域の中核病院として京都九条病院の役目

だと考えています。

退院後の方針を決めるにあたり

では、患者さん、ご家族との「ミュー

ニケーションを密にしてじっくりお

話を聞くようにしています。ご

自宅に戻られる場合は、健康管

理や退院後にも必要なケア（吸

引・注入食・内服管理など）が継

続して行えるように、そして何で

も困ったことが相談できるように

訪問看護師に引き継ぎます。そ

してご家族の負担が少

しても軽減できるよう

デイケアやデイサービス、

介護スタッフへの橋渡

しをするとともに、嚥

下や介助に自信を持っ

ていただくための退院

指導を行っています。

おむつ交換や歯磨き、

更衣の仕方などをご

家族の方に実際に練

習していただくほか、

食事でミキサー食やと

ろみ食が必要であれば、

栄養士と相談しなが

らどのように作ったら

よいか具体的に調理

法を説明しています。

退院後の生活も入

院の生活の続きと捉え、

入院された時から退

院後を視野にいれた準備をし、いろいろな方々と連携して、安心してご自宅に戻っていただけるよう在宅生活を支える仕組みをさらに充実させていくのが、今後の目標です。そのためには、私たちスタッフは病気の看護をするだけでなく、患者さんの暮らし全体を考えたケアを行えるよう一人ひとりの実力を伸ばしていきたいと思っています。



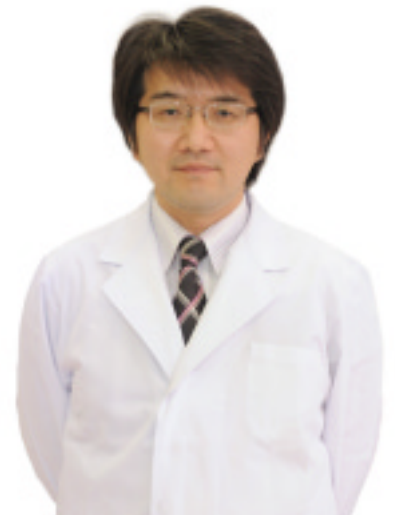
MEDICINE for HEALTH

知ってよかった「お薬豆知識」講座

講師: 京都九条病院 薬剤部長
友沢 明徳
Akinori Tomozawa



より身近になる ジェネリック医薬品。 選ぶのは誰!?



4月の診療報酬改定に合わせて、国は後発医薬品ジェネリックの使用を促す方針をより強く打ち出しました。ジェネリックという言葉については、「コピィーシャル等を通して、もうすぐじです。有効成分・用途が同じで、開発費をかけず安く作られる薬のことです。同じ有効成分ですから、当然同じ効き目が期待されます。病院や薬局では、ジェネリックを選ぶことができます」といった案内が増えてくるだろうと思えます。では、選ぶとはどういうことなのでしょう。つまり、わかりやすいのは、安い薬を選ぶということです。確かに薬局での支払額はほとんどどの場合先発品より安くなりませんが、重要なのは、より自分に合ったもの、よりよい品質のものを選ぶということです。

を選ぶこともありうるわけですが、ここ数年、各メーカーは品質管理と情報公開を特に強化しています。その結果、安く製造できるメリットを生かし、患者さんに優しい製剤の開発を競っています。例えば、シートから取り出しやすい、間違えにくい外観、飲みやすい味や形、塗りやすい、使いやすい、持ち運びやすい、など……。様々な工夫がされています。先発品も工夫のある製剤が増えてきました。薬そのものの効き目は同じでも、飲みやすさ、使い方を誤れば、期待通りの効果は得られませんよ。先発かジェネリックか、高いか安いだけでではなく、自分に優しい薬か、選ぶことが大切です。

そして、不可欠なのが、専門家からの情報です。「選べる」というのは、医師が期待する効果が変わらないことを前提に、保険薬局の薬剤師が提供する情報に基づいて、患者さん自身も要望し、自らお薬を選ぶことができる、ということなのです。当院でも、外来診療では特に患者さん自身の選択も重要と考え、保険薬局薬剤師と相談して決めていただけるような処方箋で対応してまいります。ただし、注意していただきたいのは、有効成分は同じでも製法や添加物には違いがあるということ。したがって品質の良し悪しとは関係なく、効果や副作用に多少の違いがありますので、変更後の状態や使用感で何か変わったことがあれば、必ず医師、薬剤師にお伝えください。



NURSING for HEALTH

暮らしの中で病気を予防「健康ライフ」講座

京都九条病院
手術・中央材料室



「花粉症」に負けるな!



今現在多くの人が花粉症に悩まされていると思います。ご存知のとおり花粉症はアレルギーの一種、花粉やダニ、ハウスダストといった異物が体内に入ると、これを退治しようと体が過剰に反応する事をアレルギーと言いますが、この反応を引き起こす原因が、「花粉」の場合を花粉症と言います。

花粉症対策としては、まずマスク、手洗い、うがいを、体内に花粉を入れないことが一番です。花粉の飛散が始まる1か月前からの薬物療法で症状が軽減するケースもあります。予防として食生活を見直し、体質改善することで症状を和らげる事ができます。魚や野菜、発酵食品、味噌、醤油、納豆、ぬか漬け等、ヨーグルト、など腸内環境を整える善玉菌を増やす働きのある食品

を取るよう心がけてみてください。他にシンの葉や花梨などの柑橘系の植物は咳や鼻水のどの炎症を抑える効果があるとされています。規則正しい生活・食生活・体質改善で花粉症と上手につきまらう。いきましょう。

最後に症状の緩和方法を2つ。
1つ目はお茶。中でも甜茶(てん茶)とハーブティー。甜茶は抗アレルギー効果が証明されています。ハーブティーは、エリダー、ローズヒップ、ルイボス等がアレルギー反応を防ぐのに有効とされています。2つ目はアロマオイルです。中でもユカリ、強い抗炎症作用があり、鼻の粘膜の炎症を緩和する(トランベンダー)鎮静作用、皮膚細胞を活性化、睡眠荒れにもいす。



男同士、結構気の合う二人組。いろいろな場所へ一緒に出かけるのが、今一番の楽しみです。



童心に帰って
子どもと一緒にいると、
新しい発見と刺激があつて
楽しいですね。

FACE
of DOCTOR

ドクターの「プライベート拝見」数珠つなぎ

京都九条病院 脳神経外科 部長

榊原 毅彦先生
Takehiko Sakakibara



今の一番の楽しみは子どもと遊ぶこと。休みの日は近くの公園に行ったり、遊園地や動物園に出かけたり、家にいる時は仮面ライダーごっこをしたりしています。子どもと一緒にテレビを見ているうちにすっかり仮面ライダーにも詳しくなりましたよ。もともと旅行が趣味。学生時代にはヨーロッパやアジア、日本各地を旅していました。とくに日本史の舞台を訪ねるのが好きで、飛鳥地方は自転車で隅々まで巡りましたし、京都のお寺もほとんど全部見て回ったんですよ。結婚後も妻とよく温泉巡りや食べ歩き旅行に出かけていたのですが、最近

家族3人で専ら近くのスパ温泉を楽しんでいます。もう少し子どもが大きくなったら、あちこちに連れて行ってやりたいですね。

ゴールデンウィークは大阪にミニカーが一堂に展示される、トミカ博を見に行く予定です。子どもがミニカーファンでたくさん集めているのですが、いつの間にか僕まではまってしまったようです。子どもといくと、これまで興味のなかった分野の面白さに気づいたり、新しい発見があったり。これからもできるかぎり、一緒に過ごす時間を大切にしていきたいと思っています。

LOVE
my HOSPITAL

私の病院自慢あれこれ

京都九条病院のいいところ。
こんなところがわたしたちの自慢です。

病院のここが好き!!

好きな言葉 favorite word
「一生懸命」
小越美貴子
看護部 看護部長室秘書

知識の上でも人間的にも成長できることですね。私の仕事は看護部長へ電話内容や連絡を伝えたり、病棟の看護日誌を整理するなど、部長が仕事をしやすいように補助すること。部長の仕事ぶりを間近に見たり、さまざまな来客とのお話を伺う中で、医療現場の課題などといったことを知ることができて、とても勉強になります。新年度になったので、今後は先輩としての自覚とともに、新人だったときの志を忘れず新たな気持ちで仕事に取り組みたいと思います。

好きな言葉 favorite word
「笑」
葛西夏世子
リハビリテーション課 理学療法士

明るくて笑顔が多いことですね。リハビリテーション課は活気があり、いつも笑顔で元気に働くことを心がけています。嬉しいのは、退院して自宅に戻られた方が、「こんなことができるようになった、こんなに回復しました」と報告してくださるとき、リハビリが役に立ったんだとやりがいを感じます。同じような怪我をされた方でもそれぞれ回復の度合いが違うので、まだまだ日々勉強中です。これからも患者さんと向き合いながら、リハビリテーションをしていきたいと思っています。

好きな言葉 favorite word
「安らぎ」
菊元康子
検査部 放射線科

働きやすい職場なんです。皆やる気があつて前向きで、一緒に楽しく仕事をしています。私はいま子育て中なので、時間的な自由がきくパートでも、技師という専門性を生かせることに、とても感謝しています。同じような子育て中の女性スタッフも多く、周囲に理解があるのも助かっています。担当はマンモグラフィ装置を使つての乳ガン検診。京都は検診率がまだまだ低いんです。女性の技師が担当していますので、ぜひ気軽に検診をお受けいただきたいですね。

好きな言葉 favorite word
「感謝」
清水しおり
事務部 医事課

スタッフの皆さんが優しいんですよ。医療の現場ってもっと厳しい所かなと思っていたのですが、患者さんだけでなく同僚に対しても温かく接してくれるので、精神的にも支えられています。私はまだ4ヶ月ほど一緒に仕事をしていませんが、毎日が新しい発見で、とてもやりがいを感じています。近くに住んでいるので、家族もお世話になっている病院。地域の方にも、私がかつてからよかった病院になったと思っていただけよう頑張りたいですね。



院内散策 さんさん

『平成21年度第1回看護研究発表会』

主催 京都九条病院

京都九条病院をはじめ同仁会グループの看護師は、看護の質の向上とさらなる医療サービスの充実を目的として様々な研究に取り組み、そして10年前から、その研究結果を看護の場で活かせるよう、研究発表会を開催しています。

看護師が現場で気づいた様々な看護の疑問や課題について研究をしています。先行研究を検索し、じっくり分析を行い、研究方法を決定し、約1年かけて研究します。その結果、看護の新たな知見を得、看護に活かすことができます。

今年度の第1回の発表は7つの題目で行いました。訪問看護を利用しておられる方、またそのご家族の方に、「訪問看護師に何を求めているのか」についてアンケート調査を行い、その結果と看護師が必要と考えているケアとのギャップについて考察した研究。医師・看護師・検査技師・放射線技師・医事課スタッフに対して、「救急

現場におけるチーム医療がうまくいかなかったとき、なぜうまくいかなかったのか」という救急医療チームの連携における課題を考察した研究。退院支援計画に対して現状を調査し、改善点を提言した研究などを発表しました。今年度は前年度の研究で得られた知見を用いて実態調査を行い、その知見の有用性を検証するなどの学習と研究を重ねることもできました。発表後には活発な質疑応答や講評がありました。最後に、看護大学から指導に来ていただいている松田先生より丁寧な講評と貴重なアドバイスをいただき、横尾部長の総評で幕を閉じました。

毎年京都九条病院看護部の看護研究は、日本看護学会で採択され、学会の論文集に掲載されています。私たちは、患者さんお一人おひとりを大切にされた安全で安心な看護を目指して、これからも自己研鑽に努めます。



医療法人同仁会(社団)
京都九条病院
〒601-8453 京都市南区唐橋羅城門町10
TEL 075-691-7121・FAX 075-691-5311 www.kujohp.com/

医療法人同仁会(社団) 京都九条病院
訪問看護ステーション・맘
〒601-8454 京都市南区唐橋経田町16
TEL 075-661-3820・FAX 075-661-3835 www.dojinkai.com/mam_s/

医療法人同仁会(社団)
同仁会クリニック
〒601-8453 京都市南区唐橋羅城門町30
TEL 075-691-7766・FAX 075-693-6175 www.do-clinic.com/

医療法人同仁会(社団)
介護老人保健施設 맘 フローラ
〒617-0853 京都府長岡京市奥海印寺奥ノ院25-2
TEL 075-958-3388・FAX 075-951-5300 www.dojinkai.com/mam_f/

京都市唐橋地域包括支援センター
京都市唐橋地域包括支援センター介護予防支援事業所
〒601-8453 京都市南区唐橋羅城門町10
TEL 075-692-3368・FAX 075-692-3348 www.dojinkai.com/mam_s/

医療法人同仁会(社団) 同仁会クリニック(併設)
同仁会疾病予防研究所
〒601-8453 京都市南区唐橋羅城門町30
TEL 075-691-5070・FAX 075-693-6135 www.do-clinic.com/yobo/

医療法人同仁会(社団)
介護老人保健施設 맘 クオーレ
〒601-8326 京都市南区吉祥院南落合町40-3
TEL 075-691-7755・FAX 075-691-7765 www.dojinkai.com/mam_c/

医療法人同仁会(社団)
居宅介護支援맘ステーション
〒601-8453 京都市南区唐橋羅城門町10
TEL 075-691-7200・FAX 075-691-7116 www.dojinkai.com/mam_s/

京都九条病院(提携)同仁会クリニック(併設)
メディカルフィットネスクラブ SHIN-SHIN
〒601-8453 京都市南区唐橋羅城門町30
TEL 0120-558-756・FAX 075-672-1414 www.e-shinshin.com/